

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現 状 ( D O )	事務事業名 No. 550515 地区敬老会補助事業		主管課名 高齢福祉課												
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし		課長名 深谷 幸広										
		施策	みんなで助け合える福祉のまち												
		基本事業	高齢者に安全・安心な地域社会の推進												
	(1)事業の概要														
	地区敬老会は、多年にわたり、社会の進展に貢献した高齢者に対し感謝の意を表すとともに、その長寿を祝うことで、公共の福祉の増進を図ることが目的としている。この趣旨を踏まえ、本補助金は、行政区が開催する敬老会で70歳以上の者に贈る敬老祝い品の購入費又は敬老会開催費を補助する。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)											
				<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>補助金の交付を受けた地区数</td> <td>地区</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	補助金の交付を受けた地区数	地区					その指標	
	名 称	単 位													
	補助金の交付を受けた地区数	地区													
その指標															
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		行政区が開催する地区敬老会で70歳以上の人に贈る敬老祝い品の購入費又は地区敬老会開催費を一人当たり1,000円を上限として補助する。													
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	補助対象経費は、開催経費とした。補助限度額は、均等割額と、70歳以上の人口割額を合計した金額とした。												
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)												
地区敬老会を開催する地区の70歳以上の人			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>地区敬老会を開催する地区の70歳以上の数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	地区敬老会を開催する地区の70歳以上の数	人					その指標		
名 称	単 位														
地区敬老会を開催する地区の70歳以上の数	人														
その指標															
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)												
各地区で敬老会を開催してもらう			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>敬老会を開催した地区数</td> <td>地区</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	敬老会を開催した地区数	地区					その指標		
名 称	単 位														
敬老会を開催した地区数	地区														
その指標															
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)												
安心して住み慣れた地域で生活してもらう			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>事業に参加した高齢者の数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	事業に参加した高齢者の数	人					その指標		
名 称	単 位														
事業に参加した高齢者の数	人														
その指標															
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標															
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値							
(5)の活動指標		地区	25	25	25	25	25	25							
(6)の対象指標		人	4,776	5,161	5,963	6,262	6,450	6,644							
(7)の成果指標		地区	25	25	25	25	25	25							
(8)の結果の成果指標		人	4,776	5,161	5,963	6,262	6,450	6,644							
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	03	項	01	目	06				
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値							
事業費(決算又は予算額)		単位	4,776	5,164	5,963	6,262	6,450	6,644							
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0							
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0							
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0							
	その他	千円	0	0	0	0	0	0							
	一般財源	千円	4,776	5,164	5,963	6,262	6,450	6,644							
人件費B		千円	812	827	827	827	827	207							
正職員従事時間×人数		時間×人	55×4	55×4	55×4	55×4	55×4	55×1							
正職員以外の人件費		千円													
その他費用C		千円													
トータルコストA+B+C		千円	5,588	5,991	6,790	7,089	7,277	6,851							
単位あたりコスト		千円/人	1	1	1	1	1	1							
トータルコスト		千円/													
/(6)の対象指標		千円/													

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 550515 地区敬老会補助事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成16年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？  高齢化率が上昇し、高齢者が増加しているため、行政区によっては会場（公民館等）の収容人数に限りがあり、全ての人が入れないことがある。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  地区敬老会開催を推進する	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している → 内容 高齢化率が上昇し、高齢者が増加	

3 評価（SEE）  目的妥当性  有効性  効率性  公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →  自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし市地区敬老会祝い品購入費補助金交付要綱 長年市の発展に寄与された高齢者に感謝の意を表す
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある → 影響はない	理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない	理由又は内容	現状で成果が上がっていると考えられるため。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある → ない	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある → ない	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容	

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	高齢化が進み、高齢者が増加しているため、将来的には対象年齢、補助金額等の見直しが必要。					